

第6章

区民とともに区政を進める

- 61 地域コミュニティの活性化と協働の推進 …………… 224
- 62 多文化共生、国際・都市交流の推進 …… 229
- 63 区政改革の推進 …………… 231



練馬つながるフェスタの様子と区民協働交流センターつながる窓口

61 地域コミュニティの活性化と協働の推進

(1) 区民の自主的な活動を尊重した支援と連携

●町会・自治会の活動支援

区内には245の町会・自治会があり、区政の最大のパートナーとして、行政情報の周知や公設掲示板等の管理など幅広く区の事業に協力している。防犯・防災対策、環境保全対策、住民同士の交流など、さまざまな活動を通じて、まちの安全・安心に貢献している。

また、区全体の町会・自治会の連絡調整を図るため、町会連合会がある。町会連合会では、区内の17地域に支部組織を設置し、区との意見交換や町会・自治会同士の情報交換を行っている。

区は、町会・自治会の活動の支援として、加入促進のためのリーフレット、取組事例を紹介した「これからの町会・自治会運営のヒント集」、担い手の負担軽減を目的とした「町会・自治会運営ハンドブック」および集合住宅入居者に対して加入促進を行う際の事例等をまとめた「集合住宅における加入促進ハンドブック」の作成・配布をしている。そのほか、ホームページの開設・運用、活動費の補助、活動保険への加入、町会掲示板や会館の建替えおよび修繕等に対する補助を行っている。

●町会・自治会のデジタル活用支援

町会・自治会における情報発信や加入案内へのデジタル活用を進めるため、それぞれの団体が抱える課題やニーズを個別に聴き取り、その団体にあった SNS ツールの使い方を提案するなどの支援を行っている。

6年度は、町会・自治会のデジタル担当者を対象としたホームページやLINEの利用に関する講習会および意見交換会を実施した。また、先進的な取組を行う町会・自治会のデジタル担当者を他町会に派遣するなど、デジタル活用の運用支援を行った。

さらに、インターネット接続サービス利用料等に対する補助や、デジタル活用に取り組んでいる団体の事例をまとめた「町会・自治会デジタル活用事例集」を作成・配布し、デジタル活用の導入を促進している。

●地域活動団体の支援

区内には、自分たちの暮らす地域を良くしようと、NPOやボランティアグループ等の地域活動団体が数多く活動している。こうした地域活動がより活発に行われるよう支援するため、情報紙「ねりま地域活

動ニュース」の発行（毎月1回）、ホームページの運用、団体活動に関する講座等を行っている。

また、地域活動の魅力の紹介や参加のきっかけを提供するとともに、団体同士の協働を促進するため、「練馬つながるフェスタ」を開催している。6年度は、5か所の地域会場とメイン会場の区民・産業プラザで、ワークショップ、団体の自主生産品の販売等を行った。83団体が参加し、延べ約2,500人の来場があった。併せて、図書館など8か所の区立施設で団体の活動を紹介するパネル展を行った。

●区民協働交流センター

区民の自主的な地域活動の支援と協働を推進するため、地域活動に関する相談に応じるとともに、活動の場、情報発信・収集の場を提供している。

〔利用状況〕

・相談数	345件
・情報コーナー利用数	1,215件
・作業コーナー利用数	2,732件
・交流コーナー利用者数	17,300人

●相談情報ひろば

身近な地域の日常生活上の相談窓口、地域情報などの提供、住民同士の交流の場として、10か所で開設している。町会・自治会やNPO等の地域活動団体が、それぞれ特性を活かして運営しており、区は、運営費および会場費に対する補助を行っている。

●地域情報コーナー

町会・自治会や地域活動団体の情報発信の場として、地区区民館、地域集会所等17か所に設置している。6年度は43件の利用があった。

●地域おこしプロジェクト

区民の自由な発想により、未来に向けた練馬の発展につながる取組を区との協働により推進する事業で、区独立70周年記念事業として平成29年度から実施している。選定した事業には、3年間で最大300万円の補助金を交付するほか、プロジェクト推進担当として区の若手職員の配置、専門家による経営相談の実施など、各団体の事業実施をサポートしている。6年度は3事業において、さまざまな取組を進めた。

〔6年度実施事業〕

〔春日町まるっと発見プロジェクト（団体名：春日町町会）〕

自分の住むまちへの愛着醸成や住民同士のつながりを深めるきっかけを作るために、イベントの開催や住民がやりたいことを自由に話し合う「春日町妄想会議」を実施した。会議参加者にイベントの担い手として関わってもらい、アイデアを実現することで、町会への興味、関心を深め、非町会員にも町会の必要性やまちの魅力を伝えるための取組を進めている。

〔お菓子deつながるプロジェクト（団体名：大泉パティシエクラブ）〕

「大泉＝お菓子のまち」というイメージを広げるため、お菓子づくりの魅力発信・伝統継承につながるイベントの開催や情報発信のほか、練馬産農産物を使用したお菓子を開発し、区内のイベントで紹介・販売するなど、お菓子で大泉地域を盛り上げるための活動を行っている。

〔ねりまのみどりってこんなに素敵！プロジェクト（団体名：Coもれび～光と風が通る場所～）〕

「ねりまのみどり」（都立・区立公園、憩いの森等）を活用した都会の「森林浴」を実施し、区民の心身の健康維持（自然とのふれあいを通じた健康増進やストレスの軽減）を図っている。また、「森林浴」への理解を深め、活用方法について考える「都会の森林浴シンポジウム」を開催した。

●ねりま協働ラボ

区と、区内で活動する地域活動団体等による協働の力で、地域課題の解決に取り組むアイデアを募集し、7年度から2つのコースで事業を開始する。未来創造チャレンジは、地域活動団体等が主体となり、区と協働して地域課題の解決に取り組む事業で、3年間で最大300万円の補助金を交付するほか、区職員との協働、専門家による伴走支援などを行う。コラボチャレンジは、複数の地域活動団体等が協働して地域課題の解決に取り組む事業で、1年間で最大30万円の補助金の交付などを行う。6年度は事業の募集を開始し、未来創造チャレンジは1事業、コラボチャレンジは5事業採択された。

●つながるカレッジねりま

地域のために活動したい区民を後押しするため、「パワーアップカレッジねりま」や「練馬Enカレッジ」など既存の事業を再編し、新たに「つながるカレッジねりま」を2年度から開講している。

福祉・防災・農・みどりの4つの学習分野のほか、地域を知るための共通講座を実施している。共通講座をはじめ、一部のコースの講義では、オンライン配信を行った。また、「つながる窓口（区民協働交流センター内）」やポータルサイトを設け、受講者・修了者の学びや地域での活動をサポートしている。

〔実施状況〕

6年度

分野	コース	実施(回)	参加(延べ人)	
福祉	福祉コース	29	625	
防災	共助コース	8	165	
農	農の学校初級コース	24	330	
みどり	コミュニティ・ガーデナーコース	12	221	
	ねりまの森 維持管理コース	樹木管理専攻	6	78
		草地管理専攻	6	86
共通講座		4	301	

●地区祭補助事業

青少年育成地区委員会、町会・自治会等地域のさまざまな団体を母体として組織された17地区の地区祭実行委員会に対して補助金を交付している。

6年度に行われた地区祭は13地区23会場で、54,480人が参加した。

(2) 地域活動を支える機会・場の充実を行う

●活動と交流の場の提供

1 地区区民館

地域住民の相互交流や自主活動を促進し、子どもから高齢者までが利用できる施設として、現在22館を開設している。

運営は、区民参加と協働の観点から、地域住民で構成する運営委員会に順次委託を進め、平成24年度までに全ての館で委託を完了した。

今後は、「練馬区公共施設等総合管理計画」に基づき、これまで以上に世代にとらわれず広く地域の区民が交流できるよう機能の転換を図るとともに、エレベーターの設置などバリアフリー化を進めていく。

地区区民館の各種事業については、館だよりやホームページ等で情報発信している。

2 地域集会所

地域住民の相互交流および自主的活動の場を提供する身近な集会施設である。平成21年度からは出張所併設の区民館を地域集会所に移行し、29年3月までに27か所を開設した。29年4月に練馬高野台駅前地域集会所、同年8月に豊玉地域集会所を開設し、29か所となった。

運営は、地域住民で構成する管理運営委員会に委託しているところと、事業者に委託しているところがある。

[地区区民館利用状況]

(単位：延べ人) 6年度

施設名	個人利用						団体利用	計
	児童利用	高齢者利用	一般利用	学童クラブ	ぴよぴよ	個人利用計		
豊玉北	8,989	5,298	199	—	—	14,486	30,144	44,630
高松	7,737	781	185	5,395	—	14,098	12,933	27,031
桜台	19,145	1,097	334	7,662	—	28,238	30,105	58,343
北町	12,277	563	489	—	—	13,329	76,310	89,639
早宮	14,191	1,858	589	—	—	16,638	32,605	49,243
下石神井	5,480	721	975	3,389	—	10,565	31,461	42,026
貫井(※1)	—	—	—	4,513	—	4,513	—	4,513
富士見台	10,096	3,460	1,010	—	—	14,566	43,486	58,052
北町第二	10,190	1,490	166	—	—	11,846	38,554	50,400
氷川台	21,976	1,368	644	8,985	—	32,973	37,738	70,711
大泉学園	8,020	627	362	—	—	9,009	25,455	34,464
北大泉	8,831	4,965	266	—	—	14,062	32,218	46,280
旭町南(※2)	15,056	8,658	28,107	—	—	51,821	109,221	161,042
東大泉(※3)	5,614	1,774	367	—	—	7,755	36,136	43,891
田柄	11,462	3,454	835	—	9,598	25,349	41,208	66,557
西大泉	7,018	2,159	426	—	—	9,603	42,943	52,546
関町北	12,126	2,340	197	—	—	14,663	45,156	59,819
春日町南	13,657	4,199	861	—	12,037	30,754	29,980	60,734
立野	11,342	1,025	489	—	9,600	22,456	33,660	56,116
南大泉	16,624	3,052	646	—	—	20,322	54,576	74,898
旭町北	6,195	750	81	—	—	7,026	33,235	40,261
光が丘(※2)	8,021	2,529	1,557	—	—	12,107	64,239	76,346
計	234,047	52,168	38,785	29,944	31,235	386,179	881,363	1,267,542

※1：貫井地区区民館は、6年4月から7年11月中旬(予定)まで大規模改修工事のため休館。休館中、学童クラブは東京中高年齢労働者福祉センター(サンライフ練馬)へ一時移転。

※2：旭町南地区区民館の一般利用・団体利用と光が丘地区区民館の団体利用は、特別施設利用者数を含む。

※3：東大泉地区区民館は、5年6月から6年6月まで大規模改修工事のため休館。

〔地域集会所利用状況〕

6年度

施設名	利用件数 (件)	利用者数 (延べ人)
石神井台	2,765	23,354
上石神井北	2,944	15,162
南田中	1,552	13,422
谷原	1,143	8,983
旭丘	2,391	18,217
中村	2,616	15,290
向山	3,043	12,265
土支田	3,059	14,262
大泉町	1,896	9,823
高野台	3,495	16,892
大泉学園町	2,131	11,671
三原台	2,584	12,063
北町	1,928	9,222
東大泉	2,920	16,817
小竹	2,108	13,892
石神井台みどり	3,405	15,963
関町	2,905	15,438
大泉北	1,614	10,444
旭町	870	4,470
田柄	2,147	17,207
南大泉	2,124	13,530
上石神井南	4,024	23,434
土支田中央	2,170	19,363
東大泉中央	4,729	23,657
早宮	2,813	16,642
桜台	7,202	40,637
春日町	2,318	17,715
練馬高野台駅前	1,332	18,315
豊玉	1,860	14,944
計	76,088	463,094

3 区民ホール（光が丘、関）

区民文化の向上および区民相互の交流を図り、地域社会の健全な発展と福祉の増進に寄与することを目的とした施設である。管理運営は指定管理者に委託している。

なお、光が丘区民センター内の心身障害者福祉集会所は、心身障害者団体優先の施設であるが、空きがある場合は一般区民も利用できる。はつらつセンター光が丘、光が丘なかよし児童館および関区民センター内のはつらつセンター関についても、本来利用のない夜間・日曜・祝休日に一般区民が利用できる。

〔光が丘区民ホール等の利用状況〕

6年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
光が丘区民ホール 多目的ホール	936	37,158
保育室	84	1,018
集会室(1)	805	10,585
集会室(2)(※1)	13	92
集会室(1・2)(※1)(※2)	16	1,285
音楽室	892	12,571
美術工芸室	493	3,665
和室	246	1,763
会議室(1)(※3)	—	—
会議室(2)	816	9,457
小計	4,301	77,594
心身障害者福祉集会所(※4)	2,726	105,251
はつらつセンター光が丘(※5)	254	2,746
光が丘なかよし児童館(※6)	1	60
合計	7,282	185,651

※1：集会室(2)はパーティションの故障のため7年3月8日まで利用を停止

※2：集会室(1)(2)を合わせて使用

※3：会議室(1)は光が丘区民事務所で行っているマイナンバーカード交付窓口を設置しているため利用を停止

※4：心身障害者団体以外の利用件数

※5：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。)の利用件数

※6：日曜・祝休日午後5時30分以降の利用件数

〔関区民ホール等の利用状況〕

6年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
関区民ホール 多目的ホール	737	43,696
リハーサル室	768	7,342
小計	1,505	51,038
はつらつセンター関(※)	361	9,399
合計	1,866	60,437

※：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。)の利用件数

4 地域活動倉庫

良好な地域社会の維持および形成に資する地域活動を支援するため、町会・自治会、商店会等が利用できる地域活動倉庫37区画（大1区画、中26区画、小10区画）を関越自動車道高架下に設置している。

5 地域交流ひろば

地域住民および地域団体の交流の推進を図るため、イベントなど多目的に利用できるひろば（400㎡×2面）を関越自動車道高架下に設置している。個人利用、団体利用（要予約）をすることができる。

〔地域交流ひろば利用状況〕

年度	個人利用（人）	団体利用	
		件数（件）	人数（人）
6	14,976	13	600

●区役所会議室の活用

区役所の会議室を区民相互交流の場として提供している。区内在住・在勤・在学者の団体が行う会議・研修会・講演会等に利用され、6年度は延べ937件の利用があった。

●指定葬儀場使用料助成事業

区が指定した葬儀場で区民が通夜または葬儀を行った場合に、会場使用料の一部（上限あり）を助成している。

〔指定葬儀場使用料助成金の推移〕

年度	助成件数（件）	助成金額（円）
4	1,341	20,115,000
5	1,327	19,905,000
6	1,312	19,680,000